

中国ビジネスオンラインセミナー

AIガバナンスの企業実務

グループ全体でのAIガバナンスの考え方から現地法人の実践的なロールモデルまで

生成AIの利用は、会社が方針を定める前に現場から広がりつつあります。日本本社でガイドラインを整備しても、海外拠点では別のツールが使われ、利用実態を把握できていないという声は少なくありません。とりわけ中国では、データの越境移転規制をはじめ現地固有のAIリスクがあり、本社の方針をそのまま適用できない領域が生じます。本セミナーでは、企業のAI活用・リスクマネジメントの実務に精通するAIガバナンス協会リサーチフェローの宮原先生にご登壇いただき、中国現地法人を専門にAIガバナンス体制構築を支援するモンドパルコンサルティングと共に、AIガバナンスの考え方からより実践的なロールモデルまで、広い範囲での基礎知識を解説いたします。

プログラム

第 1 部

宮原瑞穂 先生

日本企業グループのAIガバナンス

- AIガバナンスとは何か
- 「いつの間にか」広がるAI利用——実態調査から見る日本企業の現在地
- AIガバナンスの企業実務——グループ全体で考える
- まとめ

第 2 部

モンドパルコンサルティング

中国現地法人におけるAIガバナンス

- 中国のAI規制の全体像
- 中国固有のAIリスクとガバナンス体制——現地法人に必要な対応とは
- 現地法人のAIガバナンス——ロールモデルとケーススタディ



日時

2026年9月29日（火）
中国時間 14:00～15:30



形式

オンライン開催
（Teams ウェビナー）



言語

日本語



費用

無料

スピーカー

第 1 部

宮原 瑞穂 弁護士

コンサルタント（スマートガバナンス株式会社）、リサーチフェロー（一般社団法人AIガバナンス協会）、弁護士（宇賀神国際法律事務所）。大手企業を中心に、AI活用に伴うリスク評価やガバナンス体制の支援に従事。マスメディアおよび公的シンクタンクでの勤務経験を背景に、実践的なアドバイスを行っている。

第 2 部

大塚 祐基 公認会計士・税理士

モンドパルコンサルティング代表。大手監査法人を経て、香港のコンサルティングファーム・中国PwCにて日系企業の中国展開を支援。中国現地法人の組織再編・M&A・内部統制支援に加え、AIガバナンス体制構築の支援も行っている。

お申込み

右のQRコード／お申込みフォームより、
①お名前 ②ご連絡先（会社ドメインのメール）
③会社名 ④職位（任意）を入力のうえお申し込みください。

お問合せ： support@mondepal.com

※お申込みは1名様ごと・フリーメール不可



お申込みフォームはこちら